



平成 18 年 12 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 10 月 30 日

上場会社名 株式会社レッグス

（コード番号：4286 JASDAQ）

（URL <http://www.legs.co.jp/>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長

氏名 内川 淳一郎

責任者役職・氏名 取締役管理グループリーダー

氏名 古瀬 康弘

TEL (03) 3408-3090

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
法人税等の計上基準及びその他一部に簡便な方法を採用しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
1) 当連結会計年度より固定資産の減損に係る会計基準を適用しております。
これによる損益に与える影響はありません。
2) 当中間連結会計期間より役員賞与に関する会計基準を適用しております。
これによる損益に与える影響はありません。
3) 当中間連結会計期間より貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準を適用しております。
従来の資本の部の合計に相当する金額は 2,196,251 千円であります。
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
連結（新規）－社（除外）1社 持分法（新規）－社（除外）－社

2. 平成 18 年 12 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）

（1）経営成績（連結）の進捗状況

（百万円未満切捨）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期） 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 12 月期第 3 四半期	5,409	(2.8)	372	(△13.9)	375	(△13.0)	△18	(—)
17 年 12 月期第 3 四半期	5,261	(48.1)	432	(—)	431	(—)	225	(—)
(参考)17 年 12 月期	7,458	(42.5)	578	(112.0)	578	(107.1)	344	(167.4)

	1 株当たり四半期 （当期）純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 （当期）純利益
	円 銭	円 銭
18 年 12 月期第 3 四半期	△702 78	— —
17 年 12 月期第 3 四半期	17,281 63	17,079 32
(参考)17 年 12 月期	23,881 12	23,512 39

（注）1. 期中平均株式数 18 年 12 月期第 3 四半期 26,144 株 17 年 12 月期第 3 四半期 13,072 株
17 年 12 月期 13,072 株

なお、平成 18 年 2 月 20 日付で普通株式 1 株を 2 株に分割しておりますが、18 年 12 月期第 3 四半期の 1 株当たり四半期純利益は、株式分割が期首に行なわれたものとして算出しております。

2. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。
3. 17 年 12 月期第 1 四半期より四半期財務・業績の概況を作成しているため、17 年 12 月期第 3 四半期の対前年同四半期増減率は売上高以外記載しておりません。
4. 18 年 12 月期第 3 四半期の潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益は、四半期純損失を計上しているため記載しておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、原油等の原材料価格や海外経済の動向については引き続き留意する必要があるものの、引き続き堅調な拡大基調で推移しており、当社が属する広告・販促業界においても、昨年度に引き続き、今年度も総広告費の増加が予想されております。

こうした状況の中、当社グループは、当四半期も引き続き、中期的経営戦略として掲げた『4つの集中』（①『業界・顧客の集中』 ②『業務の集中』 ③『商材の集中』 ④『情報の集中』）という基本戦略を継続し事業展開してまいりました。

- ① 『業界・顧客の集中』につきましては、前期より戦略業界にセグメントしております飲料、食品及び流通業界の大型顧客への集中展開が奏功し、同業界向け売上高が前年同期比で約1.2億円増の約20.2億円となっております。しかしながら大手広告代理店市場に関しては、ここ数年の広告業界の流れである“クライアントによる専門業者への直発注による広告代理店の中抜き”構造の加速に加え、中間期に発生した大型のトラブル案件の影響が予想以上にあり、当社の手続き代理店向け売上高についても前年同期比で約4.8億円減の約7.9億円と大幅減収となりました。また戦略業界・顧客以外の売上高では、前年同期比で約4.3億円増の21億円と大手通信キャリア向け等の好調により大幅増収となっております。
- ② 『業務の集中』につきましては、リーダー早期育成化の仕組み構築として、今期より新教育システムを導入し、当四半期も継続して実施しております。
- ③ 『商材の集中』につきましては、前年同期にあった大型のベタ付けプレミアム案件等が当四半期においては失注したものの、その他のプレミアム商材が伸びたことにより、プレミアムプロモーション商材全体としては前年同期比でほぼ変わらずの約37.8億円となっております。
- ④ 『情報の集中』につきましては、引き続き社内情報データベースを利用した社内の営業・企画・生産管理情報の収集及び共有化を推進しております。

以上の結果、当第3四半期会計期間の業績につきましては、売上高5,409百万円、営業利益372百万円、経常利益375百万円、四半期純損失18百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
18年12月期第3四半期	3,026	2,197	72.6	84,052 58
17年12月期第3四半期	3,304	2,181	66.0	166,870 76
(参考)17年12月期	3,383	2,306	68.2	173,968 72

(注) 期末発行済株式数 18年12月期第3四半期 26,144株 17年12月期第3四半期 13,072株
17年12月期 13,072株

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の総資産は、前連結会計年度末と比較して356百万円減少して3,026百万円となりました。

流動資産につきましては、現金及び預金が95百万円、その他の流動資産が87百万円増加したものの、受取手形及び売掛金などの売上債権が540百万円、たな卸資産が32百万円減少し、結果、前連結会計年度末と比較して391百万円減少しております。

固定資産につきましては、有形固定資産、無形固定資産合わせて9百万円減少したものの、投資その他の資産が44百万円増加しており、結果、前連結会計年度末と比較して35百万円増加しております。

負債につきましては、固定負債が退職給付引当金等の増加により15百万円増加したものの、流動負債がその他の流動負債等の減少により214百万円減少し、結果、前連結会計年度末と比較して199百万円減少しております。

純資産につきましては、おもに利益処分及び四半期純損失により利益剰余金が減少し、結果、前連結会計年度末と比較して108百万円減少しております。

3. 平成18年12月期の連結業績予想（平成18年1月1日～平成18年12月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	百万円 7,133	百万円 407	百万円 32

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期）1,227円93銭

なお、1株当たり予想当期純利益（通期）は、平成18年2月20日付の1：2の株式分割後の株式数で算出しております。

[業績予想に関する定性的情報等]

当業績予想は、前回、平成18年8月28日付公表の業績予想を変更しております。

その内容につきましては、本日、平成18年10月30日付公表の平成18年12月期通期（連結・単体）業績予想の修正に関するお知らせのとおりであります。

※業績予想の利用に関する注意事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

[添付資料]

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成18年12月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成17年12月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成17年12月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	822,674	1,151,332	△328,658	△28.5	727,294
2. 受取手形及び売掛金	1,454,647	1,445,086	9,560	0.7	1,995,134
3. たな卸資産	210,384	315,398	△105,013	△33.3	243,176
4. その他	127,795	55,560	72,235	130.0	40,032
貸倒引当金	△1,981	△394	△1,586	402.1	△499
流動資産合計	2,613,520	2,966,983	△353,462	△11.9	3,005,138
II 固定資産					
1. 有形固定資産	20,843	11,298	9,544	84.5	23,244
2. 無形固定資産	24,320	27,848	△3,527	△12.7	31,422
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	101,814	79,408	22,405	28.2	91,650
(2) その他	325,722	257,339	68,383	26.6	261,504
貸倒引当金	△59,466	△38,572	△20,893	54.2	△29,666
投資その他の資産合計	368,070	298,175	69,895	23.4	323,488
固定資産合計	413,234	337,322	75,912	22.5	378,154
資産合計	3,026,755	3,304,305	△277,550	△8.4	3,383,293

科 目	当四半期 (平成18年12月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成17年12月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成17年12月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 買掛金	368,994	572,101	△203,107	△35.5	413,693
2. その他	196,280	260,562	△64,282	△24.7	366,374
流動負債合計	565,274	832,663	△267,389	△32.1	780,068
II 固定負債					
1. 退職給付引当金	60,774	47,981	12,793	26.7	50,292
2. 役員退職慰労引当金	203,235	195,390	7,845	4.0	198,205
固定負債合計	264,010	243,372	20,638	8.5	248,497
負債合計	829,284	1,076,036	△246,751	△22.9	1,028,566
(少数株主持分)					
少数株主持分	—	46,935	—	—	48,687
(資本の部)					
I 資本金	—	220,562	—	—	220,562
II 資本剰余金	—	267,987	—	—	267,987
III 利益剰余金	—	1,728,352	—	—	1,846,541
IV その他有価証券評価差額金	—	12,431	—	—	18,947
V 自己株式	—	△48,000	—	—	△48,000
資本合計	—	2,181,334	—	—	2,306,039
負債、少数株主持分及び資本合計	—	3,304,305	—	—	3,383,293
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	220,562	—	—	—	—
2. 資本剰余金	267,987	—	—	—	—
3. 利益剰余金	1,746,574	—	—	—	—
4. 自己株式	△48,000	—	—	—	—
株主資本合計	2,187,124	—	—	—	—
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	9,127	—	—	—	—
評価・換算差額等合計	9,127	—	—	—	—
III 少数株主持分	1,219	—	—	—	—
純資産合計	2,197,470	—	—	—	—
負債、純資産合計	3,026,755	—	—	—	—

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成18年12月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成17年12月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成17年12月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	5,409,591	5,261,636	147,955	2.8	7,458,606
II 売上原価	4,269,285	4,155,855	113,429	2.7	5,907,131
売上総利益	1,140,306	1,105,780	34,525	3.1	1,551,474
III 販売費及び一般管理費	767,660	672,923	94,736	14.1	972,554
営業利益	372,645	432,856	△60,211	△13.9	578,919
IV 営業外収益	6,065	1,502	4,562	303.7	4,095
V 営業外費用	3,472	3,156	315	10.0	4,583
経常利益	375,238	431,202	△55,964	△13.0	578,431
VI 特別利益	55,412	7,895	47,516	601.8	8,690
VII 特別損失	339,313	907	338,405	—	1,545
税金等調整前四半期(当期)純利益	91,337	438,190	△346,853	△79.2	585,575
法人税、住民税及び事業税	99,185	226,754	△127,569	△56.3	256,692
法人税等調整額	6,962	△20,321	27,283	—	△22,814
少数株主利益	3,563	5,850	△2,287	△39.1	7,603
四半期(当期)純利益	△18,373	225,905	△244,279	—	344,094